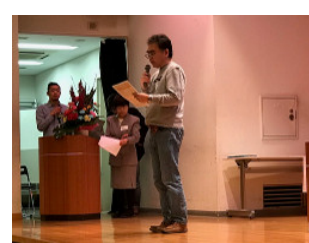


「第6回 ピアとりカバリーを考える」に参加！

2月8日(金)、群馬県社会福祉総合センター8階ホールで「第6回ピアとりカバリーを考える」が開催されました。当日は、当法人からも多くの利用者と職員が参加しました。ステージでは、主催である特定非営利活動法人群馬県精神障害者社会復帰協議会により平成30年度群馬県精神障害者地域移行支援事業におけるピアサポート活用事業の報告として、ピアサポーターが活躍している退院促進事業の報告とシンポジウムが開催されました。東京福祉大の三野先生をファシリテーターに迎え、上毛病院、榛名病院、大島病院でのピアサポーターの活躍とその効果等について、それぞれの病院の作業療法士の方が報告をしました。群馬県において着実にピアサポーターの活躍の場が広がってきていることを感じました。また、オープニングには、ピアサポーターの方による弾き語りが披露され、その日常の想いが歌で語られ、多くの観客の心に響きました。そして、後半は40名程のピアサポーターの方々が次々にステージに登壇し、トークリレーのスタイルで想いを、マイクを手に訴えました。ピアサポーターの方々のパワーに圧倒されました。

最後は、ピアサポーターの代表の方によるお礼の挨拶があり、とても意義のあるイベントでした。



感染症の対策と予防に関する職員研修を実施しました。

2月15日(金)、夕方より吉岡町文化センターの研修室をお借りし、講師に渋川保健福祉事務所の職員の方をお願いし、法人全体にて感染症予防に関する職員研修を開催しました。この感染症予防の研修は、今回より研修委員会が毎年1回、法人全体として企画することになりました。

感染症の対策と予防における講義の後に、ノロウイルス感染症の予防のために床などに飛び散った利用者の嘔吐物を想定し、その処理方法について実技指導を受けました。

乾燥が続くこの時期、施設等でのインフルエンザなどの大量感染が社会的にも報じられることが多いですが、当法人としても正しい感染症予防とその対策について学び、感染症による被害の予防に努めて行きたいと思います。



平成 30 年度特定非営利活動法人山脈 役職員研修会

研修テーマ「褒め方、褒められ方」

2月9日(土)、10時から16時まで1日掛けて、毎年恒例となっています特定非営利活動法人山脈の役職員研修会が吉岡町文化センターの研修室にて開催されました。

昨年度より、各事業所より1名選出された職員による研修委員会にて、この研修会は企画運営されています。今回も研修のテーマ、講師の依頼、グループワークの内容、会場の手配等を1年掛かりで準備してきました。研修委員会では、毎年、自分達が法人という組織の中で日常的に困っている事を踏まえ、今、自分達はどんなことを学ぶべきなのかを考え、研修のテーマを検討しています。そして、今回、選ばれたテーマは「褒め方、褒められ方」になりました。

「褒め方、褒められ方」を身に付け、より良いコミュニケーションを！

今回の研修テーマは、職員が組織や事業所の中で、自分自身の立場や役割を自覚し、職員或いは利用者とのコミュニケーションにおいて「褒め方・褒められ方」を理解することで、仕事に対するやりがいや達成感に繋げ、職員の仕事に対するモチベーションの向上、チームワークの構築、そして、より良い職場環境に役立てようと決められました。

第1部 講演・演習「褒め方・褒められ方」 講師 奈良のりえ

午前中は、昨年と同様に FM ぐんまでも活躍されているフリーアナウンサーの奈良のりえ先生をお招きし、2時間たっぷり「褒め方・褒められ方」の講演と演習をして頂きました。

講演では、「褒める」ことは、「①どこが良かったかを具体的に」、「②大勢の前で褒める」、「③心からの言葉で」という3つのステップが大切だということを学びました。そして、相手の心に寄り添う「聴く力」が特に大切であることを学び、更なる「褒め上手」を目指して、「自分を褒める」ことも重要であることを学びました。第1部の後半では、演習としてグループを作り、ひとりの人の良い所をみんなで見つけ、めいっぱい褒めまくりました。褒められた人の笑顔が印象的でとても楽しい演習でした。



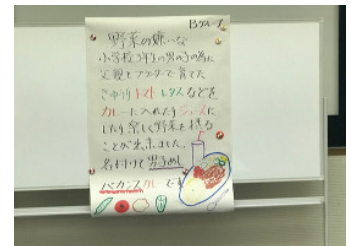
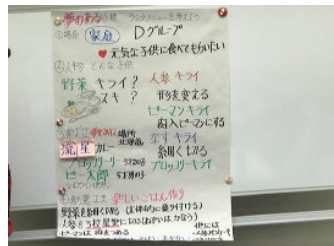
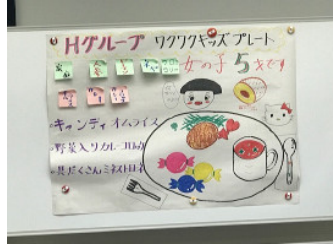
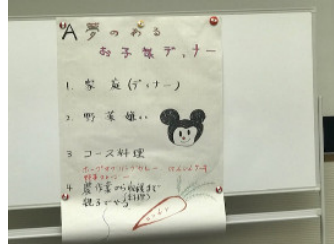
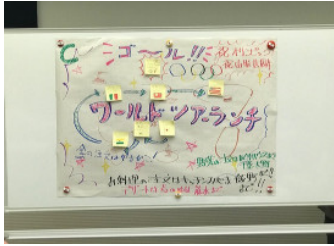
第2部 グループワーク

テーマ「野菜嫌いな子供のために夢あるお子様メニュー」を考えよう！

午後は、AからIまでの9グループに分かれて、テーマである「野菜嫌いな子供のために夢あるお子様メニュー」について話し合い、発表をしました。研修委員会では、参加者が自由に意見を出し合えるように、職場における役職や部署等のしがらみを離れ、非日常的な環境が必要だと考えました。その工夫としてグループ分けは、無作為にくじで決めました。結果、様々な立場、年齢、性別が入り混じり、フラットなグループを作られました。また、話し合うテーマも職務とは関係のなく、日頃の立場や専門性を必要としない誰でも意見が言える内容を選びました。午前中の演習で互いを褒め合いグループの雰囲気も良くなっていたので、活発な意見が飛び交いバラエティー豊かなメニューが提案されとても素晴らしいグループワークでした。この経験が日頃の職務に活かされれば、素晴らしい職場環境になると思います。

活発に意見が飛び交い、個性的なお子様メニューが誕生！

各グループで活発な意見が飛び交い、それぞれ工夫を凝らした9通りのメニューができました。発表後、参加者全員による投票で最優秀賞、更には、理事長、奈良先生の選定によるアイデア賞、特別賞などが贈られました。参加者全員がとても充実感に満ちた顔をしていたのが印象的でした。



平成30年度特定非営利活動法人山脈 役職員研修を終えて

研修委員会が中心になって行う研修も2回目となりました。委員の職員の皆さんは通常の業務の合間を縫って、毎月会議を重ね、活発な意見交換を行い、チームワークを築きました。今回の職員研修は素晴らしく大成功だったと思います。そして、研修委員会も1年間を通して、多くを学び成長したのではないのでしょうか。本当にお疲れ様でした。また、次回も素晴らしい職員研修を宜しく御願います。法人では、研修委員会の外にも委員会があります。全て委員会が職員の学びの場所であって欲しいと思っています。

最後に研修後の参加者アンケートでの印象的な感想や意見をご紹介します。

「褒めることで相手が変わる。相手を褒めることで自分も変わる。褒め上手はコミュニケーション能力が高められ、相手の心を和らげ理解を深められるものと思った。」「ひとりひとりの良い所を見つけ、褒めながらコミュニケーションを取り、より良い働きやすい事業所になるようにしていきたい。」「毎日、笑顔を忘れず、私自身も褒めてもらえるよう沢山話をし、話を聴きお互いに理解し合えるよう頑張っていきたい。」「グループワークでは想像もしなかったメニューにたどり着き驚きました。皆さんの発想の素晴らしさはすごかったです。」「日頃から自分の意見を周囲の職員に伝えていくことは大切であり、有効であると感じたので、困りごとでもアイデアでも常に発信し、解決の先にあるものに期待したいと思います。」

レクリエーションのご案内

絵 画 教 室

日 時：3月13日(水) 14:00～15:00

場 所：みやま工房 事務棟 2階 会議室

参加費：200円 材料費等

初心者でも参加できます。興味のある方は、是非、ご参加下さい。



法人からのご案内

新年度(平成31年)度賛助会員募集中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口2,000円で何口でもかまいません。昨年に引き続き、皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000円(一口)



法人の最新情報は下記のホームページでご覧になれます！

発 行

特定非営利活動法人 山 脈 理事長 笹澤 繁男

住 所：群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2(みやま工房内)

電 話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail：rep@npo-yamanami.jp

URL：<http://www.npo-yamanami.jp/>

運営施設 就労継続支援 B 型事業所「みやま工房」

就労継続支援 B 型事業所「キッチンハウスみやま」

就労継続支援 B 型事業所「麦のゆめ」

多機能型事業所(生活訓練・就労継続支援 B 型)「ワークハウスみやま」

グループホーム「ハーモニーやまなみ」1号・2号・3号・4号・5号・6号

(文責：笹澤賢一)